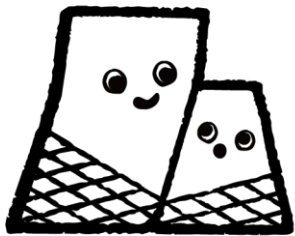


ロゴマークが完成しました！



# なかまちテラス

小平市立仲町公民館・仲町図書館

武蔵野美術大学との連携や、市民との協働の場「なかまちテラス未来づくり実行委員会」の中で検討を進めてきた、なかまちテラスのロゴマークは、武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科の学生たちがデザインを担当しました。完成したロゴマークは、なかまちテラスのPRのため広く活用していきます。

## ロゴマークのデザインを担当した学生たちの声

にじバスや小平駅前看板のデザインを担当するにあたり、2014年の9月からロゴマークの制作がはじまりました。制作にあたってははじめに行ったのが、なかまちテラスのイメージワード出しです。「なかまちテラスが今後どんな施設になっていくのか」「そもそも施設自体の機能は何か」などなかまちテラスにまつわるワードを幅広く出し合い、ロゴ制作にあたり必要な要素を洗い出しました。また、同時に他の施設等のロゴの調査と分析を行いました。この2つの工程を経て、「地域性のある親しみやすいロゴマークにする」「なかまちテラスは人と人とのつながりをつくる場であるため、そのイメージを取り込む」という2つの考え方を念頭に制作を進めていくことが決まりました。制作中は、学生間で何度も話し合いを重ね、200～300個の案を出しました。また、なかまちテラス未来づくり実行委員会の場合や、シンボルマーク候補の展示を通して、市民のみなさんに意見をいただきました。そうした過程を経て決定したロゴマークは、「人々が集い、寄り添いあう場所」というイメージをなかまちテラスの建物をモチーフに表現しています。また、キャラクター性を取り入れることで、なかまちテラスの親しみやすく、あたたかいイメージも表しています。今後なかまちテラスを利用するみなさんとのつながりを持ちながらロゴを制作できたことを、学生たちも嬉しく思い、感謝しています。



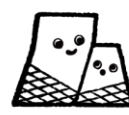
なかまちテラス



なかまちテラス



なかまちテラス



なかまちテラス

用途に合わせられるよう、さまざまなバリエーションが考えられています！

# なかまちテラス関連イベントスケジュール(予定)

日程	テーマ	実施予定イベント	会場	参加対象者	
3月	1日 (日)	感謝	仲町公民館ありがとうイベント	仲町公民館	自由参加
	8日 (日)		仲町公民館閉館		
	13日 (金)		なかまちテラス開館記念式典	なかまちテラス地下ホール	自由参加不可
			妹島和世氏開館記念講演会	ルネこだいら中ホール	要事前申込 (締切済)
	14日 (土)	お披露目	絵本作家原画展(～4月2日) サークル等のデモンストレーション	なかまちテラス地下、 1階、2階講座室	自由参加
	15日 (日)		サークル等のデモンストレーション	なかまちテラス地下、 1階、2階講座室	自由参加
	21日 (土)	観る・聴く	①絵本作家講演会 ②サークル等の発表	なかまちテラス地下、 1階、2階講座室	①要事前申込 ②自由参加
	22日 (日)		①アンサンブルコンサート ②サークル等の発表	なかまちテラス地下、 1階、2階講座室	①要事前申込 ②自由参加
	25日 (水)		春休み子ども映画会	なかまちテラス地下、 1階、2階講座室	自由参加
	28日 (土)	体験する	①子ども科学講演会 ②サークル等の体験	なかまちテラス地下、 1階、2階講座室	①要事前申込 ②自由参加
29日 (日)	サークル等の体験		なかまちテラス地下、 1階、2階講座室	自由参加	

## 開館から3週間にわたり、 テーマを設けて週末にイベントを実施!

上記したイベントの他にも、開館後の3週間にわたり、週ごとにテーマを設けてなかまちテラスでイベントを実施します。ただいま、なかまちテラス未来づくり実行委員会にて企画調整中!

1週目の14日(土)、15日(日)には「お披露目」をテーマとしてなかまちテラスの各部屋の使い方が分かるようなデモンストレーション、2週目の21日(土)、22日(日)には「観る・聴く」をテーマとした舞台発表等、3週目の28日(土)、29日(日)には「体験する」をテーマとしたサークルフェアなどをそれぞれ予定しています。週ごとにだんだん関わりが深くなっていく仕組みです!お楽しみにしてください♪

## [予告]5月には、なかまちテラスまつり(仮称)を開催!

5月16日(土)、17日(日)には(仮称)なかまちテラスまつり(旧仲町公民館まつり)を開催する予定です。なかまちテラスができたことでまつりはどのように生まれ変わるのか!? 現在活動している「なかまちテラスまつり実行委員会」の中で様々な立場の人が集い、話し合っています。

にじバスや看板に、

あっちこっち

# ナカマッチ 登場！

小平市内を結ぶコミュニティバス「にじバス」や、小平駅前に設置された看板のデザインに「あっちこっちナカマッチ」が登場しました。「あっちこっちナカマッチ」とは、武蔵野美術大学生の企画により、仲町や小平にゆかりのある物をかたどったパーツを組み合わせて市民の皆さん自身が作った総勢156体の「なかまちテラスPRキャラクター」で、バスと看板のデザインにはその一部が用いられています。人と人との交流・人々の自主的な参加を目指すというなかまちテラスの性格を反映しています。その制作過程やキャラクターを通じた交流が生まれることで、市民の皆さんになかまちテラスに愛着を持ってもらいたいという願いがあります。

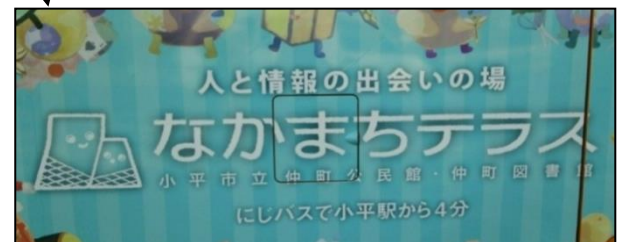


デザインを担当した武蔵野美術大学生と完成した「にじバス」。



小平駅前に設置された看板

完成したデザインをよく見てみると…？



バスや看板にもロゴマークが！





なかまちテラスのエントランスとカフェラウンジには、デジタルサイネージ（※）が設置されます。エントランスでは当日のスケジュールや図書・イベントの紹介などのため、カフェラウンジでは小平市内の観光資源等に関する情報の発信などに活用されます。

2014年11月25日（火）から2015年1月16日（金）にわたり全3回、産業振興課が主催したデジタルサイネージのコンテンツを考えるワークショップが行われました。

なかまちテラスは、世界的な建築家である妹島和世氏の設計とあって、多くの方が来館されることが予想されます。そこで、デジタルサイネージで小平の紹介を行うにあたり、「小平の魅力」とはどんなところか、市民参加のワークショップで話し合いました。

1回目のグループワークでは小平のここが良いと思う場所・ものをあげていき、一日観光コースを考えて発表しました。2回目、3回目は実際にデジタルサイネージにどのようなコンテンツを載せるかを話し合いました。1回目のグループワークで出た魅力的なスポットを思い出しながら、コンテンツ案を班ごとに発表しました。小平グリーンロード、イベント、大学、寺社、FC東京など多くのスポットがあがりました。

今後はこのワークショップで出た案をもとに、魅力あるデジタルサイネージのコンテンツを作成していきます。



## ※デジタルサイネージとは？

画面に情報を表示することのできる液晶ディスプレイです。市役所の市民課窓口の上にある、お知らせが表示されている液晶画面もデジタルサイネージです。

## 参加者の声

- ★みんなで話し合うことで、小平に良いところがたくさんあることがわかった。知らないところもあることに気づいたので、早速自分でも寺社などを回ってみた。
- ★グループワークの発表では、他班の別の視点の案を知ることができて有意義だった。今回出た案がデジタルサイネージにどう反映されるか楽しみ。今回の様に市民の方や小平に関わっている人を集めてなにかを企画をする機会と関わる人が増えていくと小平がもっと素敵な市になっていくと感じる。



お問い合わせ

小平市中央公民館 042-341-0861 小平市小川町2丁目1325番地  
小平市立仲町図書館 042-344-7151 小平市仲町145番地

発行・編集：なかまちテラス未来づくり実行委員会